

期	I 期 (4月～5月)	II 期 (6月～8月)	III 期 (9月～10月)	IV 期 (11月～12月)	V 期 (1月～3月)
育てたい子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> 年長になったことに自覚を持ち、自分から進んで生活や遊びに取り組む。 友達の良い考えや考えに気づき、自分の思いや考えを伝えながら遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分なりの目的を持って、友達と一緒に遊びを広げていく。 身近な動植物や自然に関心をもち、その大きさ・美しさ・不思議さを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と力を合わせ、遊びを充実させていく。 様々な経験をを通して、自分の気持ちをコントロールしながら、生活したり遊んだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と共通の目的を持って遊びや生活に意欲的に取り組む。友達とのつながりを深める。 友達との刺激や励ましの中で、様々な活動に挑戦し、達成感や充実感を味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活や遊びに見通しを持ち、友達と協力・工夫し、共通の課題に向かって役割や責任を果たす。 自分の力を十分に発揮し、もうすぐ1年生という自覚を持って生活する。
生命の保持と情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りのことが自分でできるように環境を整え、快適で意欲的に生活できるようにする。 保育者との信頼関係を築く中で、自分の気持ちや考えを安心して表し、情緒の安定した生活ができるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 梅雨の暑い時期の健康状態に十分配慮し、水分補給を適切に行うようにする。 一人一人の子どもの個性や主体的に活動できるような環境を整え、意欲を十分に認める。 	<ul style="list-style-type: none"> 戸外で体を十分に動かす、友達と一緒に遊びや活動を進める楽しさを味わう。 身近な秋の自然に触れ、自然の変化に興味や関心をもち遊びに取り入れようとする。 感じたこと・考えたことを様々な方法で表現しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の健康状態に留意し、季節の変化による生活習慣や疾病の予防に必要な知識を知らせる。 保育者や友達との安定した関係の中で、満足感や達成感を味わい、意欲的に生活できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 冬の生活習慣を身に付け、子どもが主体的に生活できるような環境を作る。 一人一人の子どもの個性や主体的に受け止められ、意欲や就学への期待が高まるようにする。
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 新しい環境での生活の流れや仕方が分かり、自分から進んでしようとする。 ◎ 身近な動植物に触れたり世話をしたりして、関心をもち大切にしようとする。 ◎ 年長児であることを意識して、行動しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 友達とのつながりを深め、お互いの思いを伝え合いながら遊びを進めようとする。 ◎ 身近な動植物に親しみ、その成長や変化に興味や関心を持つ。 ◎ 夏の遊びを通して経験を広げ、自ら考えたり工夫したりする楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 友達と共通の目的を持って、集団での遊びや活動を進めていく楽しさを味わう。 ◎ 晴秋の自然の美しさに気づき、秋から冬への移行や変化を感じる。 ◎ 感じたこと・考えたことを工夫して様々な方法で表現する楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 友達と共通の目的を持って、集団での遊びや活動を進めていく楽しさを味わう。 ◎ 晴秋の自然の美しさに気づき、秋から冬への移行や変化を感じる。 ◎ 感じたこと・考えたことを工夫して様々な方法で表現する楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 自分の思ったことや感じたことを豊かに表現し、友達と思いを伝え合いながら遊びを進めていく喜びを味わう。 ◎ 自然などの身近な事象に興味を持ち、自らかかわったり考えたりして生活を豊かにしようとする。 ◎ 成長した喜びを感じたり、感謝の気持ちを持つたりして、就学への期待を膨らませる。
健康	<ul style="list-style-type: none"> 戸外で体を動かして遊ぶ。 安全に気を付けて遊具や用具を正しく使う。 食事が体の成長や健康につながることを知り、栄養について関心をもち、何でも食べようとす。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の体の健康に関心をもち、清潔にする。 プール遊びなど夏ならではの遊びを通して水の感触を楽しみ、大胆に遊んだり自分なりの目的を達成して自信を持つたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な運動遊びに興味を持ち、競い合ったり応援したりして、存分に体を動かして遊ぶ。 運動した後の休憩や水分の取り方が分かり、自ら気を付けて行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 病気の予防に関心をもち、健康な生活習慣を身に付ける。 寒さに負けず体を十分に動かす、様々な運動遊びに取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 冬の健康な生活習慣や生活リズムを身に付ける。 積極的な様々な運動遊びに取り組んだり、友達とルールを守って遊ぶ楽しさを味わったりする。 就学への喜びや期待を膨らませ、見通しを持って意欲的に生活をする。
	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や友達との安定した関係の中で、きまりの大切さに気づき、意欲的に遊ぶ。 新入児や年少児に対して、いたわりの気持ちを持ち、かかわる。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な事象や動植物に触れ、面白さ・不思議さ・美しさなどを発見したり感動したりする。 夏野菜の生長を楽しみ進んで世話をし、収穫に期待を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と一緒に遊びに必要なるルールや作戦を考え遊びを進める楽しさを知る。 地域の様々な人と触れ合い、親しみをもち、自然物を使って試したり工夫したりして、様々な遊びをする。 生活の中で数量・図形・文字・時間などに関心をもち、生活や遊びの中に取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達とのかかわりの中で、相手の思いや考えが分かり、問題が起こったときは自分達で解決しようとする。 身近な自然に触れ見たり調べたりして、季節や生活の変化に気づく。 遊具や道具を大切に安全に扱う。 	<ul style="list-style-type: none"> 冬の身近な自然に関心をもち取り入れて遊んだり、春の訪れに気付いたりする。 自分達の生活の場を協力して作り出し、使いやすく整える。
環境	<ul style="list-style-type: none"> 日常の挨拶など、生活や遊びに必要な言葉が分かり、進んで使う。 保育者や友達の話をよく聞いて内容を理解し、自分の考えや気持ちを話す。 いろいろな分野の絵本などに親しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な素材を使ってその性質に気づき、試したり工夫したりして表現する。 友達と一緒に歌を歌ったり、様々な楽器を使ってリズム遊びをしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の感じたことや思ったことを、相手に分かるように話す。 童話や詩などの中の言葉の面白さや美しさに気づき、使ってみようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の感じたことや思ったことを、相手に分かるように話す。 童話や詩などの中の言葉の面白さや美しさに気づき、使ってみようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 遊びの中で文字を読んだり書いたりする。 相手の話を注意して聞いて理解したり、考えたことを相手に分かるように話したりする。 絵本や物語に親しみ、友達とイメージを伝え合い楽しさを共有する。
	<ul style="list-style-type: none"> 身近な素材を使い、描いたり作ったりする。 保育者や友達と歌を歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 遊びに必要な物を様々な材料を使って、工夫して作ったり飾ったりする。 友達と気持ちを合わせて歌ったり、リズムミカルな動きを楽しんだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達のイメージを共有し、必要な物を工夫しながら作る。 曲の雰囲気を感じ取り、友達と気持ちを合わせて歌を歌ったり、楽器を演奏したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達のイメージを共有し、必要な物を工夫しながら作る。 曲の雰囲気を感じ取り、友達と気持ちを合わせて歌を歌ったり、楽器を演奏したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 感じたこと想像したことを言葉・音楽・造形などで、表現したり演じたりする。 遊びや行事に必要なものを適切な材料を使って、作ったり飾ったりする。
言葉	<ul style="list-style-type: none"> 日常の挨拶など、生活や遊びに必要な言葉が分かり、進んで使う。 保育者や友達の話をよく聞いて内容を理解し、自分の考えや気持ちを話す。 いろいろな分野の絵本などに親しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な素材を使ってその性質に気づき、試したり工夫したりして表現する。 友達と一緒に歌を歌ったり、様々な楽器を使ってリズム遊びをしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の感じたことや思ったことを、相手に分かるように話す。 童話や詩などの中の言葉の面白さや美しさに気づき、使ってみようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の感じたことや思ったことを、相手に分かるように話す。 童話や詩などの中の言葉の面白さや美しさに気づき、使ってみようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 遊びの中で文字を読んだり書いたりする。 相手の話を注意して聞いて理解したり、考えたことを相手に分かるように話したりする。 絵本や物語に親しみ、友達とイメージを伝え合い楽しさを共有する。
表現	<ul style="list-style-type: none"> 身近な素材を使い、描いたり作ったりする。 保育者や友達と歌を歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 遊びに必要な物を様々な材料を使って、工夫して作ったり飾ったりする。 友達と気持ちを合わせて歌ったり、リズムミカルな動きを楽しんだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達のイメージを共有し、必要な物を工夫しながら作る。 曲の雰囲気を感じ取り、友達と気持ちを合わせて歌を歌ったり、楽器を演奏したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達のイメージを共有し、必要な物を工夫しながら作る。 曲の雰囲気を感じ取り、友達と気持ちを合わせて歌を歌ったり、楽器を演奏したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 感じたこと想像したことを言葉・音楽・造形などで、表現したり演じたりする。 遊びや行事に必要なものを適切な材料を使って、作ったり飾ったりする。
	<ul style="list-style-type: none"> 年長になった実感を持つように環境を工夫すると共に、子どもの考えや提案を受け入れながら環境を再構成する。 子どもと一緒に春の自然に親しんだり、見たり触れたり世話をしたりできるように、飼育栽培の機会を持つ。 子どもの様子を見守りながら、遊びが展開するように共感したり、遊びのアイデアを提供したりする。 新入児や年少児とのかかわりの中で、相手の気持ちを考えながら行動している子どもの様子全体の中で認める。 	<ul style="list-style-type: none"> 自ら取り組める場や力を試せるような場を設定したり、十分な時間を確保したりする。 必要な動植物に興味や関心が高まるように、必要な用具や図鑑などを子どもの目に付きやすいところに置いておく。 ◎ 集団行動やグループ遊びなどの機会を多く持ちその中で、自分の力が発揮できるように助言や支援をする。 ◎ 目的が達成できず諦めそうな子どもには、見守りながらも具体策が思いつくように、一緒に考えたり難しいときには手伝ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活の中で文字や数に触れるような機会を作る。 遊具や用具の安全点検をしたり、整理して置いたりしておく。 ◎ 自分で相談して遊びを進めることができるように、時間を十分に確保したり遊びの場を工夫したりする。 ◎ 友達と一緒に体を動かす楽しさや面白さを共有できるように、日々の遊びの姿を伝え合っていく。 ◎ 身近な自然の変化に興味や関心が高まるように発見したことを驚いたことを十分に受け止める。 ◎ 自分の思いを表現する喜びが味わえるように、思いが相手に伝わりにくいときは、言葉や補ったり作ったものを認めたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 作った考え出した見たりしたものが明日の遊びにつながるように、子どもと一緒に場を設定する。 ☆ 遊びがより発展するように材料や用具を十分に整備し、自分で必要な物を選んで使えるようにしておく。 ◎ イメージしたことが実現できるように、アドバンスしたり材料や用具を提供したりして、自ら取り組んでいく姿を認め励ます。 ◎ みんなで一緒に楽しめるように、一人一人の思いや表現を知らせたり、イメージしたことを伝えたりする。 ◎ 保育者自身が自然の変化に目を向け、豊かな感性を持って子どもに対応できるように心がける。 	<ul style="list-style-type: none"> 就学への思いが高まっていくように小学校を見学する機会を設けたり、学校生活の話を話題にしたります。 ☆ 子ども同士が考えを出し合っているときには傍で見守り、考えが行き詰っているときにはヒントとなるような言葉かけ、自分で進めることができるという満足感が味わえるようにする。 ◎ 身近な自然の中で、試したり発見したり驚いたりする機会を持ち、科学的の芽生えを育んでいく。 ◎ 自信を持って修了できるように、一人一人の頑張りを育ちを伝える。 ◎ 生活の仕方や時間など、子ども達が意識して生活を進めていくことができるように工夫する。
行事	<ul style="list-style-type: none"> 入園式(入所式) 進級式 子どもの日の集い 【年間】学期始業式 終業式 内科・眼科 	<ul style="list-style-type: none"> 歯磨き指導 天文科学館見学 セタの集い プール開き 夏祭り 歯科健診 誕生会 発育測定 清潔検査 	<ul style="list-style-type: none"> 祖父母交流 運動会 遠足 避難訓練 保育参観 保育参加 園外保育(地域散策、どんぐり拾いなど) 地域交流(小・中・高校生・青年クラブなど) 	<ul style="list-style-type: none"> 秋祭り 音楽会 お楽しみ会(クリスマス会) 新年の集い 節分の集い 生活発表会 ひな祭り会 お別れ会 お別れ遠足 修了式 	<ul style="list-style-type: none"> 新年の集い 節分の集い 生活発表会 ひな祭り会 お別れ会 お別れ遠足 修了式
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 家庭の様子を聞いた園での様子を伝えたりしながら、保護者との信頼関係を築く。 園生活の慣れから緊張感をなくしたり、リズムに合った生活のことが考えられるので、子どもの成長のために重要な一年であることを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 年長としての大切な学び合いの姿が伝わるように、要因・対処の仕方・遊びの様子を紙面や降園時の話などを工夫する。 水遊びやプール遊び時の健康管理や体の清潔など、子ども自らが気づき取り組めるように、家庭にも働きかけられる。 地域の夏の行事を体験できるように、依頼や情報を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の体調や生活に取り組み姿を把握し、生活のリズムを整え健康で安全な生活が送れるように依頼する。 運動会に向けての日々の積み重ねの大切さや内面の育ちや友達とのつながりを受け止めてもらえるように、降園時やおたよりなどで伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方に子どもの生活を知ってもらえるように、園に招いたり内容を発信したりする。 年末年始の行事に関心をもち、子どもの夢を大切にしたり、自己有用感を持つたりする機会となるよう働きかける。 個々の頑張りと成長を具体的に知らせ、保護者と喜び合う時間を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども自らも冬季の健康管理に関心をもちて生活ができるように、協力を依頼する。 生活発表会のねらいや遊びの経過を伝え、クラスとしての育ちを受け止めてもらえるようにする。 子どもの成長を具体的に知らせ、就学に対する不安を受け止めながらも、親子共々期待感が持てるようにする。